

西九州通信

NAGASAKI
2016

第3号
平成28年12月



西九州自動車道 松浦佐々道路

着工式 開催

祝 西九州自動車道松浦佐々道路着工



1日も早い完成を願い鍬入れを行いました



松浦佐々道路 着工

平成28年11月20日(日)、松浦市内の松浦市立武道館において、西九州自動車道松浦佐々道路の「着工式」を開催しました。

松浦佐々道路は、平成26年度に新規事業化し、長崎県及び沿線自治体と一体となって事業を進めており、事業化されてから2年8ヶ月というこれまでにないスピードでの工事着手となりました。式典には、約130名の地元の方々や来賓に参加いただき、オープニングアトラクションの「松浦龍王太鼓」の勇壮な演舞とともに始まり、来賓の長崎県選出国會議員の皆様に祝辞を頂いたあと、「安全で1日も早い完成を願って」鍬入れを行いました。

地域の皆様による「御厨蛇踊り」により会場は最高潮に達し、力強い万歳三唱により締めくくられました。今後とも、式典の勢いそのままに事業を推進してまいります。



蛇踊りによるアトラクション

御厨中学の生徒と地元の皆様による迫力のある蛇踊りを披露



まつらりゅうおう松浦龍王太鼓によるオープニングアトラクション

まつらりゅうおう松浦龍王太鼓の音が会場を響き渡りました



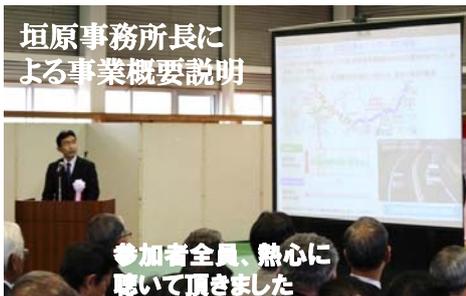
熱気につつまれた会場

約130名の地元住民や来賓の皆様に参加頂きました



参加者全員で、万歳三唱

参加者全員が一体となり、式典を締めくくりました



垣原事務所長による事業概要説明

参加者全員、熱心に聴いて頂きました



パネル展示

ストック効果資料に注目

着工式開催 平成28年11月20日



九州地方整備局 局長
小平田 浩司

本日の着工式で、本格的に工事に着手することになります。九州地方整備局と致しましては、用地買収を含め、工事推進に努めてまいります。また、現在、整備を進めております伊万里松浦道路の早期整備をはじめ、西九州自動車道全線整備に向けて、引き続き、推進してまいりますので、本日ご臨席の皆様方により一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。



参議院議員
金子 原二郎

松浦佐々道路の事業化決定3年目で、事業着手という、関係各位の皆様方が、これにたくさんの輪になつて、この着工式が執り行われることを、本当に、共にお喜び申し上げます。これからも、松浦、佐世保、平戸、佐々、議員の皆様も含めて、精力的に取り組んで頂いて、私たちも、国会議員一同、力を合わせて、一日も早い開通のために頑張っていきたいと思っております。



参議院議員
古賀 友一郎

私が最も期待しているのは、産業振興面でございます。この道路が完成することによりまして、まさしくビジネスチャンスが大いに拡大すると、あるいは、県内外の企業から注目度も大きくアップをしていくだろうと、期待をしているところでございます。是非、一日も早い完成と安全に工事が進行されることを心からお祈りを申し上げます。



長崎県知事
中村 法道

西九州自動車道の建設は、沿線の住民の皆様方の生活の利便性の向上はもとより、地域間交流の活性化による産業や経済の発展、安全・安心な暮らしづくりに欠かせません。本県と致しましては、関係市町の皆様と連携し、今後とも、西九州自動車道の早期完成に向け、関係市町の皆様方と一体となつて、全力を注いでまいります。



衆議院議員
北村 誠吾

長崎河川国道事務所の皆様方は、それぞれの地域の地権者からご要望や要請がありますけれども、県市町一体となつて組み上げて頂いて、実現のために足を運び、汗を流して頂いております。この努力を積み重ねて、一日でも早く出来まことを、心から念願申し上げます。我々は佐賀県、福岡県の国会議員と共に、予算獲得のために頑張っていくことを誓い申し上げます。



松浦市長
友広 郁洋

西九州自動車道は救急医療へのアクセスや災害時の避難道路のなど「命の道路」として、地元の期待は大きいものがあります。本日の着工式を迎えることができましたことは、国土交通省及び長崎県、国会議員の皆様をはじめ、関係者の方々の皆様方の絶大なご尽力、ご協力によるものと深く感謝致しております。本日はどうもありがとうございます。

完成イメージ (IC付近)

松浦佐々道路は、山岳地が多い地域を通過します。このためトンネルや橋梁などの構造物が全区間の約5割を占め、構造物が多いといった特徴があります。また、松浦佐々道路は、平戸江迎御厨IC(仮称)と江迎鹿町IC(仮称)の2つのインターを整備予定です。平戸江迎御厨IC(仮称)は、稲作や御厨ぶどうなど農業が盛んな御厨地区に位置しています。また、海外交易拠点として栄えた観光資源等が豊富な平戸市へのアクセスが格段に向上します。江迎鹿町IC(仮称)は、平戸往還の宿場町として栄えた江迎町に位置しています。また、10万本のツツジと北九十九島の風景が美しい鹿町町にも気軽にアクセスできるようになります。松浦佐々道路の早期完成に向けて取り組んでまいります。



着工式までの道のり

平成26年9月に佐世保市江迎町にて、中心杭打ち式を開催しました。現地の測量も本格的に動き出し、翌年には、松浦工区にて地元説明会を行っております。また、平成28年には、長崎県の県北振興局に西九州道推進室が開設されており、国・県市が三位一体となつて事業を進めています。関係機関、地域の皆様の全面的な協力ご支援により新規事業化から2年という異例の早さで工事着手に至りました。

平成26年9月21日
中心杭打ち式開催



平成27年10月～
地元計画説明会開催



平成28年4月1日
西九州道推進室開設

